

丸塚中 CS だより

令和6年12月19日

第5号

丸塚中学校運営協議会

令和6年度 コミュニティ・スクール(CS)活動報告

今年度、3回の学校運営協議会が開催されました。今回はその中の熟議で話し合われた委員の皆さんの御意見を御紹介させていただきます。

第1回 学校運営方針について

重点目標の「信・義・愛」にある、他者との協働・学び合いを通して自分の考えを振り返ることができる声かけを、先生方がしていた。(委員)

出来ないことを出来ないと言えることも大切だし、それを聞いて出来る子が教えてあげることも大切だと思う。生徒同士で教え合うことについては、今どのような体制をとっているのか。(委員)

それぞれに合った個別最適な学びと、みんなで力を合わせた協働的な学びを両立するために、あえて意見交換する場を作っている。(学校)



第2回 いじめ防止基本方針に関わる取組について

全国でも不登校の人数が増えている中で、先生方も大変になっている。私たちがフォローして支援ができれば良いと思う。(委員)

生徒と関わる中で、あからさまないじめはなくなっていると感じるが、SNSのような学校内では目に見えない事はどのように把握しているのか。またいじめとなる文言の基準はあるのか。(委員)

ネットパトロールや、当事者・第三者からの訴えがあれば対応し、言葉の強さに関係なく受け取る側がいじめと感じたら認知する。(学校)

いじめを認知すると最低でも3か月間は継続観察すると聞いた。やはり未然に防ぐ事が大切だと思う。(委員)

些細な事でも認知していくと、子供達の意識も高まる。アンガーマネジメントやストレスマネジメントを学校教育の中でやっていくのも一つの方法ではないかと思っている。(学校)



第3回 ●制服見直し案について

制服のリサイクルを利用している家庭もあるため、新調するとなると親の経済的負担がかかるので配慮が必要。(委員)

新しい制服になっても、新旧着用の可能な期間が何年かあれば良い。(委員)

ブレザー制服だと、スラックスやスカートの両方に対応できるので、選択肢が増えるのは防寒対策やLGBTQ+の子にとっても良いと思う。(委員)

現状の校則では、制服着用を表記しているが男女の指定はしていないので、男子がセーラー服、女子が学ランでも可としている。(学校)

個人の違いを、違和感なく過ごせる空気が広がっていけば良いと思う。(委員)



●令和8年9月からの部活動運営について

平日は学校部活動を継続、休日は「地域クラブ活動」に移行していくということだが、土日の大会などはどうなるのか。(委員)

中体連は教員が引率し、采配するのは地域クラブの方になることもある。教員が自分の地域で部活動に参加できるようにすることも検討している。(学校)

親の立場からすると、送迎が必要な場所や時間、費用などを考慮すると、学校の部活動はありがたいので、継続してほしい。(委員)



こちらは一部を抜粋したものです。詳しい内容が書かれた議事録は、丸塚中学校のホームページで公開しています。また、第4回学校運営協議会は、令和7年2月21日(金)を予定していません。傍聴を希望される方は、事前に学校に御連絡ください。

